（８）卒業論文

① 目的

卒業論文は、課題研究の成果を集大成するものである。学生個々が専攻する分野の中から、課題研究を生かした技術的問題の解決や社会的課題等の解決策をテーマとして設定し、その対応策を試験や調査などをもとに研究し、取りまとめることを目的とする。

② 進め方

ア テーマの設定

テーマは、２年間の集大成としてふさわしく自分で興味をもって取り組めるものを設定する。

・課題研究と同じテーマ
課題研究でまとめた内容に、発表では伝えられなかった部分を加えより深い内容にする。

・自由テーマ
課題研究と異なる農林業に関するテーマ

イ 卒業論文作成の準備

・過去に自分と同様のテーマを取り上げた人の論文を研究する。
・どのような構成にするか、どのような「資料」「データ」が必要か検討する。
・必要な資料やデータなどの収集や調査を行う（アンケート調査を含む）。

③ 構成・様式等

別途定めるものとする。

④ 提出期限及び提出部数

卒業年度の１月末日までに、担当職員・係長・次長の承認を受けた論文２部（正１部、副１部）を教務係に提出する。

⑤ 評価方法

担当職員、係長及び次長が審査し、学業成績評価基準に基づき評価する。